

2026年4月22日

各 位

会 社 名 株式会社北王G R O U P
(コード番号 555A TOKYO PRO Market)
代表者名 代表取締役社長 黒田 英則
問合せ先 常務取締役 古瀬 伸幸
T E L 03-3913-8400
U R L <http://www.hrg.co.jp/ir>

東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場目的の開示

当社は、株式会社東京証券取引所 TOKYO PRO Market への上場にあたり、以下のとおり、TOKYO PRO Market 上場の目的並びに上場目的の実現に向けた追加情報をお知らせいたします。

1. 上場の目的

当社は、知名度・信用力向上を主な目的に TOKYO PRO Market に上場いたしました。上場による効果を活かして企業規模・業績を拡大させ、一般市場上場とその後の更なる成長を目指してまいります。

2. 追加的な情報開示

(1) 中長期的な成長目標・成長戦略

「きめ細かい食品共同配送ネットワーク」と「高度なセンター機能」を軸に、積極的な新規取引の拡大を図るとともに、作業精度の更なる向上に取り組むことで、中長期的な企業価値の向上に取り組み、その過程として一般市場への上場を目指してまいります。その他、具体的な施策は次の通りです。

・需要が高まっている「都心デポ」の拠点新設を加速することで都市型低温共同配送網の中核とし、加えて食材卸様、食品メーカー様や同業者様からの受託も増加させることで成長の拡大を目指します。具体的には2029年10月期までに現在の12か所から30か所体制へ拡大を進める計画です。

・2030年10月期までに3か所の流通センターの新設を計画し、新設による売上の拡大を目指します。

・M&Aを活用した事業拡大を図り、東日本全域でのサービス提供を目指します。

これらの実現にあたり、TOKYO PRO Market 上場による信用力向上を活かした成長に必要な資金を銀行借入等による調達(デットファイナンス)するほか、知名度の向上による新規取引先やM&A(買収)ニーズの情報獲得、またインセンティブプラン(持株会、ストック・オプション等)導入による人材の確保及び既存人材流出の抑止を企図しております。

(2) 一般市場への上場目標時期

当社グループは2030年前後での売上高100億円を目指しており、当社の一般市場への上場も同様に2030年前後を目標としております。

(3) 上場予定市場

上場予定市場は現時点では決まっておりませんが、(1)でも触れているように当社は中長期的な企業価値の向上を目指した経営を行っていく方針であり、東京証券取引所スタンダード市場のコンセプトと合致していることから、東京証券取引所スタンダード市場への上場を想定しております。

(4) 上場準備スケジュール

TOKYO PRO Market 市場上場後は内部管理体制の更なる充実を図ったうえで、2030年を目途にコーポレート・ガバナンス体制の強化を始めとする一般市場への上場を目指し、2026年よりステップアップ上場に向けた準備に着手する予定であります。

以 上